

入場無料

「知」の集積と活用
の場
食品加工から考える健康 — 副産物からのアプローチ —
研究開発プラットフォーム

公開シンポジウム

豊かな生活につながる食品開発

～これまでの取り組みとこれからの課題～

日時

2017年

11月2日 木 13:15-15:45

つくば国際会議場(エポカルつくば) 中会議室 202
茨城県つくば市竹園 2-20-3

開会挨拶: 塚原 正俊 (プラットフォームプロデューサー)

13:20-

講演1

美味しい機能性介護食を創るビジネスモデル

講師: 相良 泰行 氏 (食品加工流通ビジネス研究開発PFプロデューサー、東大名誉教授)

14:05-

講演2

清酒醸造からの機能性素材

講師: 堤 浩子 氏 (月桂冠株式会社 総合研究所)

14:50-

講演3

経口補水療法と経口補水液OS-1の開発について

講師: 戎 五郎 氏 (株式会社大塚製薬工場メディカルフーズ研究所副所長)

閉会挨拶: 鍋谷 浩志

(農研機構・食品研究部門 部門長、「知」の集積と活用 の場・産学官連携協議会理事)

主催: 食品加工から考える健康 — 副産物からのアプローチ —
研究開発プラットフォーム

共催: 食品加工流通ビジネス研究開発プラットフォーム
日本産高級果実の超高品質世界展開技術開発プラットフォーム